

北方町ワイガヤ議会 グループ協議 会議要旨

グループ名	グループ3	出席委員数	5/8 名
日時	平成29年 8月 2日(水) 19時00分~21時30分		
場所	北方町役場 2階 第2会議室		
<p>【協議事項】 (テーマ等)</p> <p>○発表に向けて、具体的な改善策を出して提案を行いたい。</p> <p>○町おこしの掘り下げ~どんなイベントをやったらいいか~</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大垣市の元気ハツラツ市は、商店街の活性化を目的に毎月開催。駅前を歩行者天国にして市場を開催し、萌えキャラや声優などを招待してイベントを行うこともある。知名度を上げて町を発信する。高齢者だけでなく若者をターゲットにしても良いのでは。 ・栄養セミナーを開催して、子どもにどんなものを食べさせたら良いか、食べさせるコツなどを教えてもらえると良い。講師は栄養士や先輩ママなどが考えられる。イクメン教室だったら、男の料理教室など。開催時は、子どもを遊ばせておけるスペースを確保したい。セミナーの間に子どもには隣でダンス教室を開催し、最後の発表の場を設ける。子どもの集中力を考えて、2~3時間以内のイベントにする。 ・なりきりプリンセス体験やヒーロー体験(警察や消防などの職業コスプレ)の写真撮影。スタジオアリスやタートルのようなイメージ。 ・町内にある自然公園を使ったキャンプなどのアウトドア体験やビアガーデンなども面白そう。 ・高齢者が昔の遊びを教える会。少し道具をそろえればできそう。その中で子育てのコツを教えてもらったりするのも良い。カフェなどは単独で行うのではなく、複合イベントとして実施するのが効果的では。 ・町全体を使った(明治村のような)謎解きイベント。町のことを知ってもらうクイズを用意して、子どもから高齢者までが参加できるスタンプラリーを行う。町の行事会場にスタンプをおいて、集客に役立てることもあり。子どもの景品なら、町のゆるキャラを使ったシールなどでも十分では。 ・町の活性化のためには移住してもらうことが必要。そのための町おこしを考えたい。近隣へのアクセスのよさや利便性の高さなどは実際に住んでみないと分からない部分も多い。ハウスメーカーの1泊体験の活用ができないか。町で一定の区画を用意して、複数のハウスメーカーにモデルハウスを建ててもらい、そこに住んでもらう。期間は数日の短期から数か月の長期まで用意。ハウスメーカーのメリットは、居住体験者による受注につながる。 ・未来の社長応援事業。町内にある空き家や空き室を使って、補助金を出 			

すなどして起業してもらおう。会社がどんどん大きくなれば、税収増や雇用創出につながる。起業にはお金がかかるので、PCや家具などの設備の無償譲渡や貸与もあるとハードルが下がるのでは。開業資金の提供や貸付など、考えられうる支援をいろいろとしたい。

- ・閑散としている商店街の活性化策として、空き店舗を活用したBARの実施。他市町村の例として、チケット制を採用し飲食や買い物を楽しむといったことも。
- ・商店街の活性化を、実際に商店街の人たちが受け入れるかどうか。アンケートを実施して意向確認をしたい。モチベーションはあるのかどうか。アンケートで前向きな人と対話することも良い。
(アンケートの案は別紙のとおり。)

○次回のテーマ

(アンケートが実施できたとき) アンケート結果について

(アンケート未実施のとき) 小学校を使ったアフタースクールの開設など
教育資源を活用した子育て支援について

―次回開催予定日―

平成29年9月8日(金)午後7時～